

窪田健志さん（99期）リサイタルの案内

上原昇(2組)

同窓のミュージシャン窪田健志さん（99期）から以下のメールが届きました。

「上原さん ご無沙汰しております。名古屋フィルの窪田です。この秋に東京と名古屋で自主公演『窪田健志 打楽器リサイタル vol.5 Stroke to 'B' and 'C' - BとCへの一撃-』を行うことにしました。

2013年に vol.2 として再開し、3年ごとに行ってきた自主リサイタルも5回目となりました。オーケストラ活動と並行してソロ活動も全国で続けてきました。

これまではマルチパーカッションを含め、マリンバやヴィブラフォンなど、様々な打楽器を使用してきましたが、今回は趣向を変え、一つの打楽器に絞ることとしました。ティンパニです。前半はティンパニをソロ楽器として扱った E.カーターの初期の代表作でもある『4台のティンパニの為の8つの小品』をはじめ、J.ベックの作曲した20世紀の作品から、今回の演奏会のために、C.カンジェローニ氏に委嘱する新作までを演奏します。後半はピアノを伴った B.ブリテンの小品のほか、メインには B.バルトークの『2台のピアノと打楽器の為のソナタ』を3名のゲストを迎えて演奏予定です。まだまだコロナが予断を許さず、外出も憚れることが多いかと思いますが、開催する方向で動いておりますので、お時間が許しましたらお越しいただければ幸いです。尚、私のメールアドレス(take_perc@hotmail.co.jp)宛にご連絡頂ければ 3,500円 →3,000円でご用意致します。」

- ◆東京公演：10月14日（金）19時開演
@東京文化会館小ホール（JR上野駅公園口）
- ◆名古屋公演：11月7日（月）19時開演
@電気文化会館ザ・コンサートホール（いずれも一般前売料金 3,500円）
- ◆大阪公演：11月8日（火）19時開演
<https://phoenixhall.jp/performance/2022/11/08/16211/>

窪田さんは現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団首席打楽器奏者として活躍中です。関東同窓会会報104号で、窪田さんを紹介していますのでご覧ください。

ちょうど10年前、65期が実行委員長期の第51回関東同窓会総会のアトラクションでは、窪田さんが華麗な演奏を披露してくれました。（次ページ写真）

長引くコロナ禍でミュージシャンたちは大変な苦勞を強いられています。

音楽がお好きな同期諸氏は、チラシを参照の上、リサイタルに足をお運びください。

（2022年9月2日）

